

2024 オータムコンサート

輝&輝 津軽三味線コンサート

The 伝統芸 古典から未来へ 津軽三味線の調べ

武田 佳泉

KANAMI TAKEDA

白藤 ひかり

HIKARI SHIRAFUJI

プログラム：津軽じょんがら節 民謡メドレー ほか

10月20日(日) 14:00 開演
(13:30 開場)

大治町立公民館 講堂・体育室

入場無料 ※要入場整理券

入場整理券は、9月1日(日) 9:00より公民館事務室にて先着順に配布します。(お一人様3枚まで)

※予定枚数に達し次第配付を終了します。

主催 大治町教育委員会



ゲスト 二代目 佐々木 光 儀

MITSUYOSHI SASAKI II

輝&輝 (KIKI) プロフィール

2008年に白藤ひかり、武田佳泉の二人によって結成された本格派津軽三味線デュオ。それぞれが全国大会で日本一になった経験を持ち、世界でも人気のある女性津軽三味線ユニット。

輝&輝 (KIKI) の持ち味は、伝統的な津軽三味線のスタイルである「民謡」を大切にしながら様々な音楽ジャンルを取り入れた民謡のアレンジ楽曲や、津軽三味線の奏法を存分に生かした自身で作曲するオリジナル曲。二人それぞれが異なる流派で培ってきた音色やフレージングの違いも魅力の一つ。二人の個性が重なり合い、他では聴くことのできない輝&輝 (KIKI) ならではの音楽を確立させている。津軽三味線ならではの迫力と、女性らしい繊細さを兼ね備えた表現に定評がある。

輝&輝 (KIKI) の名前の由来は「出身も流派も違う二人で新しい輝きを生み出したい」という思いから、コンサートやイベントの企画、Youtube 配信など映像編集も自分たちで企画しセルフプロデュースで活動を行っている。2020年よりオンラインビデオ講座「Learn Shamisen」にも力を入れ、津軽三味線の指導も全世界へ幅を広げている。

全日本津軽三味線競技大会名古屋大会デュオの部にて6度の優勝を果たす。(2008-2010、2012、2015、2016年)

2016年 テレビ東京「隅田川花火大会」出演

2017年 カザフスタンで行われた「アスタナ万博」に参加

2019年 東京オリンピック推進本部事務局の「beyond2020プログラム」初のアーティスト認証を得る



白藤 ひかり HIKARI SHIRAFUJI

1990年(平成2年)福岡県北九州市生まれ。兵庫県川西市で育つ。駒澤大学卒業。9歳より祖母の影響で津軽三味線を始める。津軽三味線を故・福士豊秋師、二代目成田雲竹女師に師事。

- ・2010年 全国津軽三味線競技会 名古屋大会 一般A級 優勝
- ・2018年 津軽三味線コンクール 大阪大会 大賞の部 優勝
- ・2019年 津軽三味線日本一決定戦 日本一の部 優勝



武田 佳泉 KANAMI TAKEDA

1989年(平成元年)愛知県稲沢市生まれ。国立音楽大学卒業。14歳の時に中学校の芸術鑑賞会で見た神谷茂良師の演奏に感動し津軽三味線を始める。津軽三味線を神谷茂良師に師事、津軽民謡を故・福士豊秋師、二代目成田雲竹女師に師事。

- ・2011年 津軽三味線全日本金木大会 一般の部 A級 優勝
- ・2024年 第4回全国じょんから三味線競技会 石川大会 一般の部 Aクラス 優勝



二代目 佐々木 光儀 MITSUYOSHI SASAKI II

茨城県水戸市生まれ。祖父母の影響を受け5歳より津軽三味線佐々木光儀流に入門。16歳より津軽民謡・唄付け伴奏を故・福士豊秋師、二代目成田雲竹女師に師事し、大学進学で上京を機に唄を石川きよ美師に師事。

2023年津軽三味線佐々木光儀流の二代目家元を襲名し、本名「高森彩花」改め、二代目佐々木光儀となる。

- ・2019年 津軽三味線コンクール 大阪大会 大賞の部 優勝
- ・2023年 津軽三味線コンクール 全国大会 一般の部 優勝

